

病床配分希望について（北多摩北部）

《説明対象医療機関》

3医療機関

- ※ 本資料は病床配分を希望する申請者が、自身の希望・意向に基づき作成したものである。
- ※ 本資料の会議及び東京都福祉保健局ホームページ上での公開については、各申請者の了承を得ている。

病床配分希望について

開設者名	医療法人社団晃悠会	開設者所在地	埼玉県入間郡三芳町北永井997-5																																																																										
医療機関名	(仮称)むさしの救急病院	医療機関所在地	東京都小平市小川東町1丁目24番																																																																										
診療科目	救急科・脳神経外科・循環器内科・内科・外科・心臓血管外科・消化器内科・神経内科・整形外科・放射線科・リハビリテーション科																																																																												
整備概要	(整備区分) <input checked="" type="checkbox"/> 開設 <input type="checkbox"/> 増床 <input type="checkbox"/> 移転・増床 <input type="checkbox"/> 移転(増床しない)																																																																												
	(病床の整備計画) ※当該二次医療圏における医療機能との整合性も踏まえて記載すること 医療法人社団晃悠会は現在、埼玉県入間郡三芳町北永井において、救急特化型の医療機関として開設し、現在は新型コロナ患者の対応を中心に地域医療を実践しております。今回、東京都小平市において新型コロナウイルスを含む2次救急医療の提供と、地域で不足する回復期入院機能の提供を通じて地域の医療体制構築に貢献をさせて頂く事を目的に132床の病院開設を計画しております。 地域における役割としては、(ア)24時間365日断らない救急医療の提供、(イ)地域の急性期医療後の回復期機能の入院医療の提供、(ウ)慢性期病床との連携、(エ)今後の新型コロナウイルスなどに対応する医療の提供、(オ)地域医療機関の画像診断機能を目指し、医療提供体制を作ってまいります。																																																																												
	(設備整備の計画) ※高額医療機器の導入など 血管造影装置(DSA)、磁気共鳴画像撮影装置(MRI)、X線コンピュータ断層撮影装置(CT)、骨密度測定器、レントゲン一般撮影装置などを購入予定。																																																																												
	(雇用計画) ※医師・看護師・その他(薬剤師等)の採用方法・人数など 医師11名、看護師100人、補助者10人、薬剤師5名、放射線技師10名、リハビリ職30人、管理栄養士2名、臨床工学技士5名を採用予定。2023年より採用活動を行い、病棟のオープン、入院患者増に伴い順次増加させていく予定。																																																																												
	(想定する診療報酬) ※回復期リハI ○床など新規開設・増床分のみ記載 特定集中治療管理料3 6床、ハイケアユニット入院医療管理料1 6床、急性期一般入院料4 60床、回復期リハビリテーション病棟入院料 60床																																																																												
	(病床稼働率) ※直近の施設表の数値。新規開設の場合は記入不要 %																																																																												
	(病床数)																																																																												
	<table border="0" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td style="width:33%; vertical-align:top;"> <p><現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</p> <table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="width:33%; vertical-align:top;"> <p><希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</p> <table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>132</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>床</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>132</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="width:33%; vertical-align:top;"> <p><希望病床数反映後> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</p> <table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>132</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>床</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>132</td><td>床</td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="width:10%; text-align:center;">機能別内訳</td> <td style="width:20%;">高度急性期機能</td> <td style="width:10%;">(病棟)</td> <td style="width:10%;">(床)</td> <td style="width:10%;">2</td> <td style="width:10%;">(病棟)</td> <td style="width:10%;">12</td> <td style="width:10%;">(床)</td> <td style="width:10%;">2</td> <td style="width:10%;">(病棟)</td> <td style="width:10%;">12</td> <td style="width:10%;">(床)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>急性期機能</td> <td>(病棟)</td> <td>(床)</td> <td>1</td> <td>(病棟)</td> <td>60</td> <td>(床)</td> <td>1</td> <td>(病棟)</td> <td>60</td> <td>(床)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>回復期機能</td> <td>(病棟)</td> <td>(床)</td> <td>1</td> <td>(病棟)</td> <td>60</td> <td>(床)</td> <td>1</td> <td>(病棟)</td> <td>60</td> <td>(床)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>慢性期機能</td> <td>(病棟)</td> <td>(床)</td> <td></td> <td>(病棟)</td> <td></td> <td>(床)</td> <td></td> <td>(病棟)</td> <td></td> <td>(床)</td> </tr> </table>			<p><現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</p> <table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>床</td></tr> </table>	一般	床	療養	床	計	床	<p><希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</p> <table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>132</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>床</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>132</td><td>床</td></tr> </table>	一般	132	床	療養	床		計	132	床	<p><希望病床数反映後> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</p> <table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>132</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>床</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>132</td><td>床</td></tr> </table>	一般	132	床	療養	床		計	132	床	機能別内訳	高度急性期機能	(病棟)	(床)	2	(病棟)	12	(床)	2	(病棟)	12	(床)		急性期機能	(病棟)	(床)	1	(病棟)	60	(床)	1	(病棟)	60	(床)		回復期機能	(病棟)	(床)	1	(病棟)	60	(床)	1	(病棟)	60	(床)		慢性期機能	(病棟)	(床)		(病棟)		(床)		(病棟)	
<p><現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</p> <table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>床</td></tr> </table>	一般	床	療養	床	計	床	<p><希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</p> <table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>132</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>床</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>132</td><td>床</td></tr> </table>	一般	132	床	療養	床		計	132	床	<p><希望病床数反映後> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</p> <table border="1" style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>132</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>床</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>132</td><td>床</td></tr> </table>	一般	132	床	療養	床		計	132	床																																																			
一般	床																																																																												
療養	床																																																																												
計	床																																																																												
一般	132	床																																																																											
療養	床																																																																												
計	132	床																																																																											
一般	132	床																																																																											
療養	床																																																																												
計	132	床																																																																											
機能別内訳	高度急性期機能	(病棟)	(床)	2	(病棟)	12	(床)	2	(病棟)	12	(床)																																																																		
	急性期機能	(病棟)	(床)	1	(病棟)	60	(床)	1	(病棟)	60	(床)																																																																		
	回復期機能	(病棟)	(床)	1	(病棟)	60	(床)	1	(病棟)	60	(床)																																																																		
	慢性期機能	(病棟)	(床)		(病棟)		(床)		(病棟)		(床)																																																																		
開設予定時期	令和 6 年 1 月頃	地区医師会との調整状況	<input type="checkbox"/> 調整済 <input checked="" type="checkbox"/> 調整中																																																																										

地域の関係者(地区医師会や区市町村等)との調整経過

調整年月日	出席者	調整内容(要旨)
令和 3年 12月 7日	小平市医師会 会長 清水寛 公立昭和病院 院長 上西紀夫 一橋病院 院長 村木稔 小平中央リハビリテーション病院 鳥巢良一 緑成会病院 院長 中澤直 小平市健康推進課 課長 鈴木威人	【地域医療構想調整会議 分科会】 (仮称)むさしの救急病院の想定している機能について説明。 各病院長よりそれぞれ質問を受け、機能分化していくことが大事ということの話であった。 当院については当院が想定している2次救急～2.5次救急の機能を担ってほしい旨の依頼、また回復期については超急性期の回復期を担ってほしいとの依頼であった。 また小平市健康推進課からは住民への説明を丁寧に行ってほしいのご依頼。
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		

※記載欄が不足する場合は、適宜、行の追加や高さの変更を行っても差し支えない。

※出席者欄には、申請者側の出席者のほか、了解を得られた場合は、調整相手方の出席者についても記載すること。会議形式で多数に渡る場合は主な出席者のみで差し支えない。

※調整内容(要旨)欄は、申請者が伝えた内容や相手方の反応等を中心に簡潔に記載すること

病床配分希望について

開設者名	社会福祉法人 慈生会		開設者所在地	東京都中野区江古田3丁目15番2号																																					
医療機関名	ベトレヘムの園病院		医療機関所在地	東京都清瀬市梅園3丁目14番72号																																					
診療科目	内科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科																																								
整備概要	(整備区分) <input type="checkbox"/> 開設 <input checked="" type="checkbox"/> 増床 <input type="checkbox"/> 移転・増床 <input type="checkbox"/> 移転(増床しない)																																								
	(病床の整備計画) ※当該二次医療圏における医療機能との整合性も踏まえて記載すること 当院は全92床の医療療養型病床のみで構成する慢性期病院です。入院患者は北多摩北部医療圏の急性期病院からの軽快患者が大半を占め、このほか近隣の老人福祉・保健施設と在宅患者の受け入れにも対応しております。退院はほとんどが死亡退院となっており、当院の求められる機能も「在宅への復帰」から「看取り」へと近年大きくシフトしてきております。当院のような療養型病院に入院される患者層も重症化が著しく進んでおり、施設、在宅への退院へつなげることは容易ではありません。このような状況に、現在のコロナ流行が重なり、地域における各医療機関の負担はこれまでに大きく大きくなってきております。当院は北多摩北部医療圏の急性期病院を、微力ながら後方から支援する役割を果たす機能を求められていると考えています。その機能を果たす為に、限られた院内のストラクチャーを最大限に活用することを院内で検討した結果、わずかな数ではありますが増床を計画し、この度申請するに至りました。																																								
	(設備整備の計画) ※高額医療機器の導入など 今回の増床は、既存の病室の定床数変更のみで対応できる内容となっております。具体的には、4室の3床室をいずれも4床室に変更し、結果合計4床の増床となります。この増床に際して、新規の医療機器購入や大規模な改修は現在のところ予定しておりません。																																								
	(雇用計画) ※医師・看護師・その他(薬剤師等)の採用方法・人数など 医師、薬剤師、看護職員、介護職員は、いずれも施設基準と比して十分な職員数をすでに確保しております。特に看護職員の各病棟における充足率は施設基準比で平均150%前後で推移しております。このほか、リハビリテーションのセラピスト、医療ソーシャルワーカーにつきましても同様に十分な人員を配置しております。																																								
	(想定する診療報酬) ※回復期ⅠⅡⅢⅣ床など ※新規開設・増床分のみ記載 療養病棟入院料Ⅰ 4床																																								
	(病床稼働率) ※直近の施設表の数値。新規開設の場合は記入不要 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 99.3 % </div>																																								
	(病床数)																																								
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%; text-align: center;"> <現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること </td> <td style="width: 33%; text-align: center;"> <希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般</td> <td style="text-align: center;">0 床</td> <td style="text-align: center;">一般</td> <td style="text-align: center;">0 床</td> <td style="text-align: center;">一般</td> <td style="text-align: center;">0 床</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">療養</td> <td style="text-align: center;">92 床</td> <td style="text-align: center;">療養</td> <td style="text-align: center;">4 床</td> <td style="text-align: center;">療養</td> <td style="text-align: center;">96 床</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">92 床</td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">4 床</td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">96 床</td> </tr> </table>						<現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること	<希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること	一般	0 床	一般	0 床	一般	0 床	療養	92 床	療養	4 床	療養	96 床	計	92 床	計	4 床	計	96 床															
		<現行病床数> ※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること	<希望病床数> ※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること																																						
	一般	0 床	一般	0 床	一般	0 床																																			
療養	92 床	療養	4 床	療養	96 床																																				
計	92 床	計	4 床	計	96 床																																				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">機能別内訳</td> <td style="width: 20%;">高度急性期機能</td> <td style="width: 5%;">0</td> <td style="width: 10%;">(病棟)</td> <td style="width: 5%;">0</td> <td style="width: 10%;">(床)</td> <td style="width: 5%;">0</td> <td style="width: 10%;">(病棟)</td> <td style="width: 5%;">0</td> <td style="width: 10%;">(床)</td> </tr> <tr> <td>急性期機能</td> <td>0</td> <td>(病棟)</td> <td>0</td> <td>(床)</td> <td>0</td> <td>(病棟)</td> <td>0</td> <td>(床)</td> </tr> <tr> <td>回復期機能</td> <td>0</td> <td>(病棟)</td> <td>0</td> <td>(床)</td> <td>0</td> <td>(病棟)</td> <td>0</td> <td>(床)</td> </tr> <tr> <td>慢性期機能</td> <td>2</td> <td>(病棟)</td> <td>92</td> <td>(床)</td> <td>0</td> <td>(病棟)</td> <td>4</td> <td>(床)</td> </tr> </table>					機能別内訳	高度急性期機能	0	(病棟)	0	(床)	0	(病棟)	0	(床)	急性期機能	0	(病棟)	0	(床)	0	(病棟)	0	(床)	回復期機能	0	(病棟)	0	(床)	0	(病棟)	0	(床)	慢性期機能	2	(病棟)	92	(床)	0	(病棟)	4	(床)
機能別内訳	高度急性期機能	0	(病棟)	0		(床)	0	(病棟)	0	(床)																															
	急性期機能	0	(病棟)	0		(床)	0	(病棟)	0	(床)																															
	回復期機能	0	(病棟)	0		(床)	0	(病棟)	0	(床)																															
	慢性期機能	2	(病棟)	92	(床)	0	(病棟)	4	(床)																																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">機能別内訳</td> <td style="width: 20%;">高度急性期機能</td> <td style="width: 5%;">0</td> <td style="width: 10%;">(病棟)</td> <td style="width: 5%;">0</td> <td style="width: 10%;">(床)</td> <td style="width: 5%;">0</td> <td style="width: 10%;">(病棟)</td> <td style="width: 5%;">0</td> <td style="width: 10%;">(床)</td> </tr> <tr> <td>急性期機能</td> <td>0</td> <td>(病棟)</td> <td>0</td> <td>(床)</td> <td>0</td> <td>(病棟)</td> <td>0</td> <td>(床)</td> </tr> <tr> <td>回復期機能</td> <td>0</td> <td>(病棟)</td> <td>0</td> <td>(床)</td> <td>0</td> <td>(病棟)</td> <td>0</td> <td>(床)</td> </tr> <tr> <td>慢性期機能</td> <td>2</td> <td>(病棟)</td> <td>96</td> <td>(床)</td> <td>2</td> <td>(病棟)</td> <td>96</td> <td>(床)</td> </tr> </table>					機能別内訳	高度急性期機能	0	(病棟)	0	(床)	0	(病棟)	0	(床)	急性期機能	0	(病棟)	0	(床)	0	(病棟)	0	(床)	回復期機能	0	(病棟)	0	(床)	0	(病棟)	0	(床)	慢性期機能	2	(病棟)	96	(床)	2	(病棟)	96	(床)
機能別内訳	高度急性期機能	0	(病棟)	0		(床)	0	(病棟)	0	(床)																															
	急性期機能	0	(病棟)	0		(床)	0	(病棟)	0	(床)																															
	回復期機能	0	(病棟)	0		(床)	0	(病棟)	0	(床)																															
	慢性期機能	2	(病棟)	96	(床)	2	(病棟)	96	(床)																																
開設予定時期	令和 4 年 5 月頃		地区医師会との調整状況	<input checked="" type="checkbox"/> 調整済 <input type="checkbox"/> 調整中																																					

地域の関係者(地区医師会や区市町村等)との調整経過

調整年月日	出席者	調整内容(要旨)
令和 3年 7月 7日	(清瀬医師会事務局に電話連絡)	地区医師会である清瀬市医師会に、地域医療構想に係る病床配分について東京都医療安全課医務ご担当に事前計画書の提出に向けた準備を開始した旨を電話にて報告した。電話に対応された医師会担当者より、お話を預かります旨の返答を頂いた。
令和 3年 11月 19日	田中英樹氏(清瀬市医師会 会長) 宇都宮篤司氏(清瀬市医師会 副会長) 佐々木秀次氏(清瀬市医師会 副会長) 太田健氏(複十字病院 院長) 石川智裕(清瀬市生涯健康推進課長) 斉藤千絵氏(清瀬市医師会 事務局) 長坂律子(清瀬市医師会 事務局) 青木信彦(ベトレヘムの園病院 院長)	地区医師会主催の地域医療構想調整会議分科会に出席し、今回の4床の増床申請に至った経緯と、今後の地域における当院の果たすべき役割について、青木院長より説明し、委員の皆様からの承認を得た。
令和 年 月 日		

※記載欄が不足する場合は、適宜、行の追加や高さの変更を行っても差し支えない。

※出席者欄には、申請者側の出席者のほか、了解を得られた場合は、調整相手方の出席者についても記載すること。会議形式で多数に渡る場合は主な出席者のみで差し支えない。

※調整内容(要旨)欄は、申請者が伝えた内容や相手方の反応等を中心に簡潔に記載すること

病床配分希望について

開設者名	医療法人社団好仁会	開設者所在地	東京都東久留米市滝山4丁目1番18号																																																																																													
医療機関名	医療法人社団好仁会 滝山病院	医療機関所在地	東京都東久留米市滝山4丁目1番18号																																																																																													
診療科目	内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、糖尿病代謝内科、人工透析内科、神経内科、リハビリテーション科、外科、整形外科、皮膚科																																																																																															
整備概要	<p>(整備区分)</p> <p><input type="checkbox"/> 開設 <input checked="" type="checkbox"/> 増床 <input type="checkbox"/> 移転・増床 <input type="checkbox"/> 移転(増床しない)</p>																																																																																															
	<p>(病床の整備計画)</p> <p>※当該二次医療圏における医療機能との整合性も踏まえて記載すること</p> <p>現在当院は第二期工事計画において、災害拠点病院、地域医療支援病院へ一層の協力連携を行い、急性期から亜急性期の入院治療を担える機能を構築し、また地域の後方病院かつ二次救急指定病院として更なる医療機能の向上を目指すため、病棟開設の計画を進めています。現在のCOVID-19問題に伴い当該圏域内の高度急性期病院への負担拡大は計り知れません。当院はコロナ回復期患者様の後方病院及び災害拠点連携病院として、地域連携強化を図り、感染や災害時に長年共に歩んできた地域と患者様から期待に応える医療サービスの向上に邁進し続けます。都が推進しています回復期リハや地域包括ケア病棟は当該圏域内ではまだ少ない状況です(都内:89施設2,697床、多摩北:6施設262床(9%))。当院は120床増床、回復期リハ2看護単位を構築し、地域の方々が住み慣れた環境で急性期治療から亜急性期治療を要する患者様の病床確保を必要と考えました。</p>																																																																																															
	<p>(設備整備の計画)</p> <p>※高額医療機器の導入など</p> <p>リハビリテーション室(350㎡)を増築し、既存含めて2室となります。</p>																																																																																															
	<p>(雇用計画)</p> <p>※医師・看護師・その他(薬剤師等)の採用方法・人数など</p> <p>医師7名随時採用、セラピスト10名以上を新卒採用計画で進めますが苑田会グループでの支援も可能です。看護職員は充足している関係で随時採用、看護補助者8名は広角的(ミニ就職相談会や人材紹介利用)に求人活動を行う。</p>																																																																																															
	<p>(想定する診療報酬)</p> <p>※回復期リハ ○床など 新規開設・増床分のみ記載</p> <p>回復期リハ120床:当初は入院料6、将来は入院料1を目指します。</p>																																																																																															
	<p>(病床稼働率)</p> <p>※直近の施設表の数値。新規開設の場合は記入不要</p> <p style="text-align: center;">92 %</p>																																																																																															
	<p>(病床数)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;"> <p><現行病床数></p> <p>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>一般</td><td>102</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>102</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="width: 33%; text-align: center;"> <p><希望病床数></p> <p>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>一般</td><td>120</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>120</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="width: 33%; text-align: center;"> <p><希望病床数反映後></p> <p>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>一般</td><td>222</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>222</td><td>床</td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">機能別内訳</td> <td style="width: 33%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>高度急性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>55</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>47</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="width: 33%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td>(病棟)</td><td>120</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="width: 33%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td></td><td>(病棟)</td><td>55</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td>(病棟)</td><td>167</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table> </td> </tr> </table>			<p><現行病床数></p> <p>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>一般</td><td>102</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>102</td><td>床</td></tr> </table>	一般	102	床	療養	0	床	計	102	床	<p><希望病床数></p> <p>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>一般</td><td>120</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>120</td><td>床</td></tr> </table>	一般	120	床	療養	0	床	計	120	床	<p><希望病床数反映後></p> <p>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>一般</td><td>222</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>222</td><td>床</td></tr> </table>	一般	222	床	療養		床	計	222	床	機能別内訳	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>高度急性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>55</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>47</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	高度急性期機能		(病棟)		(床)	急性期機能	1	(病棟)	55	(床)	回復期機能	1	(病棟)	47	(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td>(病棟)</td><td>120</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>			(病棟)		(床)			(病棟)		(床)	2		(病棟)	120	(床)			(病棟)		(床)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td></td><td>(病棟)</td><td>55</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td>(病棟)</td><td>167</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>			(病棟)		(床)	1		(病棟)	55	(床)	3		(病棟)	167	(床)			(病棟)	
<p><現行病床数></p> <p>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>一般</td><td>102</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>102</td><td>床</td></tr> </table>	一般	102	床	療養	0	床	計	102	床	<p><希望病床数></p> <p>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>一般</td><td>120</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>120</td><td>床</td></tr> </table>	一般	120	床	療養	0	床	計	120	床	<p><希望病床数反映後></p> <p>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>一般</td><td>222</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td></td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>222</td><td>床</td></tr> </table>	一般	222	床	療養		床	計	222	床																																																																			
一般	102	床																																																																																														
療養	0	床																																																																																														
計	102	床																																																																																														
一般	120	床																																																																																														
療養	0	床																																																																																														
計	120	床																																																																																														
一般	222	床																																																																																														
療養		床																																																																																														
計	222	床																																																																																														
機能別内訳	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>高度急性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>55</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td>1</td><td>(病棟)</td><td>47</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	高度急性期機能		(病棟)		(床)	急性期機能	1	(病棟)	55	(床)	回復期機能	1	(病棟)	47	(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td>(病棟)</td><td>120</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>			(病棟)		(床)			(病棟)		(床)	2		(病棟)	120	(床)			(病棟)		(床)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td></td><td>(病棟)</td><td>55</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td>(病棟)</td><td>167</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>			(病棟)		(床)	1		(病棟)	55	(床)	3		(病棟)	167	(床)			(病棟)		(床)																																	
高度急性期機能		(病棟)		(床)																																																																																												
急性期機能	1	(病棟)	55	(床)																																																																																												
回復期機能	1	(病棟)	47	(床)																																																																																												
慢性期機能		(病棟)		(床)																																																																																												
		(病棟)		(床)																																																																																												
		(病棟)		(床)																																																																																												
2		(病棟)	120	(床)																																																																																												
		(病棟)		(床)																																																																																												
		(病棟)		(床)																																																																																												
1		(病棟)	55	(床)																																																																																												
3		(病棟)	167	(床)																																																																																												
		(病棟)		(床)																																																																																												
開設予定時期	令和 6 年 6 月頃	地区医師会との調整状況	<input checked="" type="checkbox"/> 調整済 <input type="checkbox"/> 調整中																																																																																													

地域の関係者(地区医師会や区市町村等)との調整経過

調整年月日	出席者	調整内容(要旨)
令和 3年 9月 16日	東久留米市福祉保健部健康課 課長 浦山和人	市民への医療サービスを安心して提供できるよう120床増床する事をご説明し、市民にとって喜ばしいことなので支持いたしますと評価されました。
令和 3年 9月 17日	東久留米市医師会 会長 熊野雄一	市民への医療サービスを安心して提供できるよう120床増床する事をご説明し、医師会圏内ベット数が少なく他市に流れている状況で喜ばしいことです。医師会として支持いたしますと評価されました。
令和 3年 11月 12日	東京都地域構想調整会議分科会 東久留米市	2022年4月に102床(急性期55床、回復期47床)を開設した後、市民の方が他市に流れず市内で療養できるように回復期120床を増床希望する旨説明。 医師会は感染と災害時のご対応と今後更なる拡張を期待します。この会として問題なく支持しますと評価を受けました。
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		

※記載欄が不足する場合は、適宜、行の追加や高さの変更を行っても差し支えない。

※出席者欄には、申請者側の出席者のほか、了解を得られた場合は、調整相手方の出席者についても記載すること。会議形式で多数に渡る場合は主な出席者のみで差し支えない。

※調整内容(要旨)欄は、申請者が伝えた内容や相手方の反応等を中心に簡潔に記載すること